

令和6年 設計課題 大学

I. 設計課題

I. 設計課題

この課題は、ある地方都市の郊外の自然豊かな樹林に建つ、某私立大学の理工系の
新設学科を創設し、地域住民が利用する生涯学習コンセプトルームを併設する「大学」

- を計画す
計画に
(1) 多世
社会が
(2) 周囲
ような
(3) 公共

1. 敷地

- (1) 敷
敷
(2) 敷
切
(3) 敷
た
① 敷
② 敷
③ 敷
④ 敷
(4) 電
(5) 地
(6) 気
ま

2. 建築

- (1) 構
構
と直
(2) 床
地
(3) 「
「
に
(4) 要
下

- 室
研
ゼ
販売機
エントラ
生涯
コンセフ
図書
共同
備蓄
事
医
売
カ
更
ゴ
休憩
講師
大講
中講
小講
設備
・倉庫、便
・その他必

3. その他

- (1) 道
(2) 「
1階
「
車
ス
な

- しないものとする。
(3) 駐輪場は、施設利用者用として10台分、職員用として10台分を設ける。
(4) 敷地北側の地下1階の地上部分には、屋外憩いの広場(100㎡以上、ファニチャー、ベンチ)を設ける。屋外憩いの広場からは、地下1階へ直接入れるようにするとともに、北側道路への敷地内の避難上必要な通路を計画する。

4. 留意事項

- (1) 講義室、研究室は、樹林への眺望に配慮し、建築基準法の採光を確保する。
(2) 屋内の全ての廊下は、有効幅員1.8m以上を確保する。
(3) 構造耐力上主要な部材及び照

る。

要求される

行令第5章
紙II」の

でもよい。)に、

記入する。
文章や矢印等

E)

用いる防火設備
て記入する

次のものを

のものを図示

する。

る。

高、2階床高

ては、

気に有効に開放
ないものとする。
については、に記述する。
図を記入する。
と

「使用目的とその

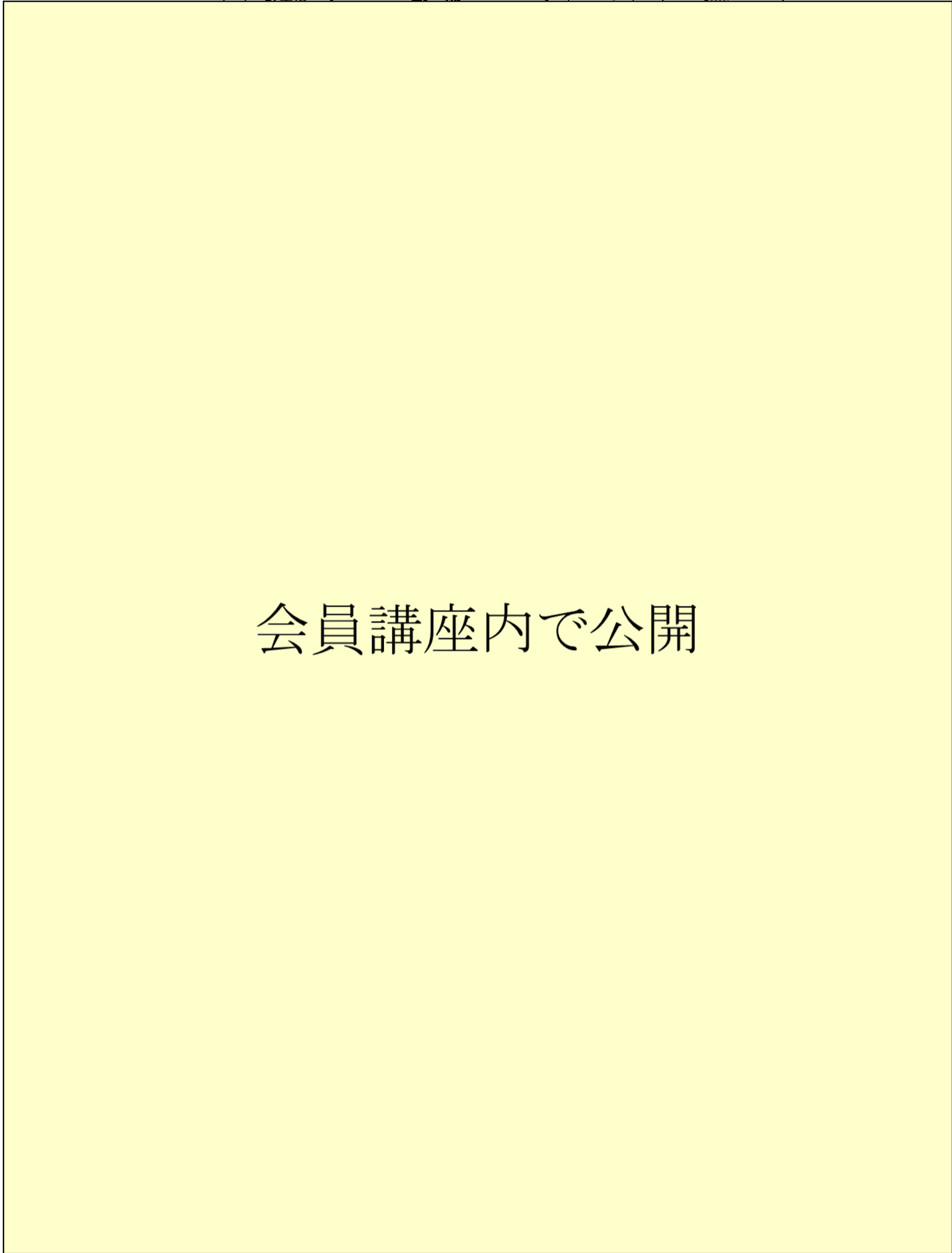
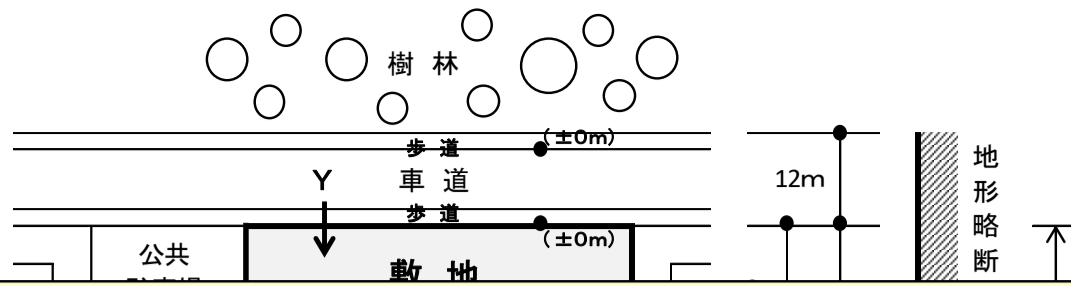
補足する

補足する

及び照明器具の

- (6) 講義室、研究室、講義室及び照明器具の配置及び照明器具間の距離等を【補足図記入欄】にイラストやシステム図等により説明する
(7) 太陽エネルギーを有効利用する省エネルギー及び二酸化炭素排出量抑制に関するパッシブ技術を具体的に3つを記述する
(8) 屋根勾配について環境負荷低減のために考慮したこと
なお、【補足図記入欄】にその考え方をイラストやシステム図等により補足する

会員講座内で公開



会員講座内で公開

<p>おそれのある部分までの距離(m)を記入し、延焼ラインを破線で図示すること また、建築物の外壁の開口部で、延焼のおそれのある部分の開口部に要求される所定の防火設備の種別を記入すること</p>	
<p align="center">【防火区画に用いる防火区画の位置及び種別】</p> <p>防火区画(面積区画、縦穴区画等)に応じて、要求される所定の防火区画の位置及び種別を記入すること</p>	
<p>特定防火設備</p>	<p align="center">特</p>
<p>建築基準法第2条第九号の 二口に規定する防火設備</p>	<p align="center">防</p>